

2018年6月作成
LA00014GK0002

マクロファージ株式会社

医療機関を受診する際には、使用しているすべての薬のリスト（お薬手帳など）を持参してください。

イラリス®の使用により副作用が起る可能性があります。すべての方に起こるわけではありません。気になる症状や副作用がある場合は、すぐに主治医の診察を受けてください。

- 医療機関を受診した際は、必ず医師にこのカードを見せてください。
- さらに詳しい情報については、イラリス®の患者さま用冊子をご覧ください。

このカードは、イラリス®の治療開始前と治療中に知っておく必要がある大切な安全性情報を記載しています。

このカードは常に携帯してください。

イラリス®連絡カード

全身型若年性特発性関節炎 (SJIA) 用

【イラリス®を使用している患者様へ】

イラリス®

SJIAでは、マクロファージ活性化症候群 (MAS) という重い状態に急に移行することがあります。いつもと様子が違う、元気がない、熱がある、などの変化がみられたら、すぐに病院に連絡してください。

イラリス®治療の記録

氏名： _____

投与日： _____年 _____月 _____日 投与日： _____年 _____月 _____日

投与日： _____年 _____月 _____日 投与日： _____年 _____月 _____日

投与日： _____年 _____月 _____日 投与日： _____年 _____月 _____日

主治医の氏名： _____

主治医の電話番号： _____

感染症について

- イラリス®の投与により、感染症にかかるリスクが増す可能性があり、重症化することもあります。
- 治療が必要な感染症にかかっている場合は、イラリス®の治療を受けることはできません。また、感染症が重症化した場合は、治療を中断しなければなりません。
- **(A)** 長引く発熱・咳・頭痛、**(B)** 皮膚の部分的な赤み・熱感・はれ、**(C)** しつこい咳、体重減少、微熱などの症状が出た場合は、すぐに主治医の診察を受けてください。

ワクチン接種が必要な場合は、イラリス®の治療を始める前に主治医に相談してください。